

自由訪問(第1回・第2回)

第1回自由訪問(色丹島)



根室港出港の様子



ポンデバリ浜での慰霊の様子



能登呂(のとり)散策の様子

今年度初めてとなる北方四島への訪問事業は、うねりを回避するため、ヨコネモシリ浜に上陸し、キリトウシ墓地と相見崎(あいみさき)墓地の合同慰霊祭を行いました。翌日能登呂(のとり)沖に向かい、ポンデバリ浜に上陸し能登呂墓地の慰霊祭を行った後、能登呂の旧居住地跡などを散策しました。

第2回自由訪問(択捉島)



入里節(いりりぶし)墓地へ向かう様子
(奥の山は択捉最高峰「西単冠(にしひとかつぶ)山」)



入里節墓地での慰霊の様子

第2回自由訪問は、入里節(いりりぶし)墓地にて慰霊祭を行った後、3つの班(入里節班、マタルザル班、十五夜萌(じゅうごやもえ)班)に分かれ、移動し周辺散策を行いました。そのうち十五夜萌には上陸することができず、船上から洋上慰霊を行いました。

自由訪問(第3回・第4回)

第3回自由訪問(択捉島)



豊浜沖での洋上慰霊祭の様子



グヤ沖洋上慰霊祭での集合写真

第3回自由訪問は、6月22日に根室港を出港するも、波、うねりともに高く初日は択捉に向かわず国後島白糠泊(しらぬかとまり)沖にて船内宿泊しました。翌日択捉島豊浜沖に移動するも海上状況は回復せず、翌24日に上陸は断念し、船上にて洋上慰霊を行いました。

第4回自由訪問(志発島)



カフェノツ墓地での慰霊の様子



トッカリイソ散策の様子



解団式の様子

第4回自由訪問は、7月14日、モトモシリ、ウエンベツへ上陸し居住地跡を確認することができました。午後からカフェノツに上陸し、カフェノツ墓地にて墓参を行いました。

翌日も3班(カフェノツ、トッカリイソ、トッカリムイ)に分かれ、散策を行いました。

自由訪問(第5回・第6回)

第5回自由訪問(択捉島)



乙今牛(おといまうし)の浜の様子



シヤスリ墓地での慰霊の様子



薬取(しべとろ)墓地での集合写真

8月4日、海上状況によりスケジュールを変更して太平洋側のトシルリ沖に向かい、えとぴりかⅡにて上陸を試みるも、大量の昆布に阻まれ上陸することができず、洋上慰霊を行いました。翌日は薬取(しべとろ)に無事上陸しました。薬取墓地までは笹藪などが繁っており渡邊団長の電動草刈機により墓地まで移動し、墓地内もきれいに草刈りをした後、慰霊式を行いました。その後、乙今牛(おといまうし)沖へ移動して上陸、シヤスリ墓地にて慰霊を行いました。また、ポロス出身者がポロスに上陸し視察することもできました。

第6回自由訪問(国後島)



サクマンベツ浜での慰霊の様子



ポンキナシリ散策の様子

ポンキナシリ浜に上陸を試みましたが、干潮で水深が浅く上陸を断念しました。サクマンベツ浜で上陸できる地点を探して上陸し、慰霊式を実施した後、ポンキナシリ方面へ散策を行いました。翌日はうねりが高く上陸することができず、中ノ古丹(なかのこたん)沖での洋上慰霊となりました。

自由訪問(第7回)

第7回自由訪問(択捉島)



ウエンバフコツ墓地での集合写真



旧内保散策の様子



根室港帰港の様子

9月1日、内保(ないぼ)浜に上陸し、ウエンバフコツ墓地で慰霊祭を実施しました。その後、2班(内保班、旧内保班)に分かれて、それぞれの居住地跡など散策しました。翌日は、希望者のみでの神居古丹(かむいこたん)への上陸を考えておりましたが、海上状況が悪化したため上陸を断念し、帰途につきました。

自由訪問

平成10年11月の日露首脳会談で、人道的見地から元島民及びその家族が、最大限に簡素化された形で北方領土へ訪問する、いわゆる自由訪問事業を実施することについて原則的に合意がなされました。その後、これに基づき平成11年9月11～12日、千島歯舞諸島居住者連盟が主体となり、自由訪問第一陣の訪問団44名が歯舞群島(志発島)を訪問しました。翌平成12年からは、北方四島すべてにおいてこの自由訪問が実施されており、平成30年度末現在で計96回、延べ参加人数は4,864名(うち元島民等3,843名)に達しています。

平成30年度における自由訪問実施状況

訪問団	実施月日	島名及び訪問地名	団員数
第1回	5月11日～5月14日	色丹島(能登呂、キリトウシ、相見崎)	60名
第2回	6月6日～6月9日	択捉島(入里節、十五夜萌)	40名
第3回	6月22日～6月25日	択捉島(トマカラウス、グヤ)	41名
第4回	7月13日～7月16日	志発島(カフェノツ)	57名
第5回	8月3日～8月6日	択捉島(シヤスリ、薬取)	57名
第6回	8月13日～8月16日	国後島(ポンキナシリ、中ノ古丹)	44名
第7回	8月31日～9月3日	択捉島(ウエンバフコツ、内保)	40名
計			339名